

科目名	道徳教育		科目ナンバー	LA-TT0111-Wt		
担当者 (実務経験名)	教授 佐長 健司					
履修期	2年 前期			卒業単位		
免許・資格	中学校教諭二種(国語・音楽)必修、司書教諭必修					
授業概要	学校の道徳教育について、理論と実践の両面から考察する。第1は道徳的の理論についての理解、第2に道徳科の授業開発と模擬					
到達目標	知識・理解	道徳、及び道徳教育の基礎的な理論について理解する。				
	思考・判断	道徳教育の実践について考え、望ましいあり方を判断する。				
	興味・意欲・態度	道徳教育について、理論的な興味と実践意欲を高めようとする。				
	技能・表現	レポート、及び学習指導案の作成を通して、表現力等を高める。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション		シラバスを読み、見直しをもつ。		4
	2	幸福の追求		アリストテレスについて調べる。		4
	3	道徳の法則		カントについて調べる。		4
	4	道徳の計算		功利主義について調べる。		4
	5	強く生きること		ニーチェについて調べる。		4
	6	本来的自己の形成		ハイデガーについて調べる。		4
	7	道徳と現代社会の諸課題		安楽死、動物保護、生命科学等について調べる。		4
	8	道徳教育の歴史		「教育勅語」について調べる。		4
	9	学習指導要領の道徳教育		「中学校学習指導要領 道徳」読み、その概要を記述。		4
	10	道徳科授業「手品師」の批判的検討		道徳教材「手品師」を批判的に読み、意見を記述。		4
	11	道徳科授業「手品師」の改善と学習指導案の作成		道徳科授業「手品師」の改善にgについて考察。		4
	12	道徳科授業「手品師」の模擬授業と省察①		学習指導案を作成・修正する。		4
	13	道徳科授業「手品師」の模擬授業と省察②		学習指導案を作成・修正する。		4
	14	道徳性を育成する個人内評価		道徳教育の学習評価について調べる。		4
	15	総括とレポート作成の準備		講義を振り返り、レポート構成メモを作成。		4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○		○	40%
	課題					
	実技					
	受講状況・態度		○	○		20%
	その他(ノート)	○		○	○	40%
フィードバックの方法	講義の冒頭では、前回の内容を振り返るようにする。また、レポートの作成においては、各自の到達度を高めるために個別に助言を行う。					
教科書	文部科学省、2018、『中学校学習指導要領(平成29年告示) 特別の教科 道徳』教育出版。					
参考書	アリストテレスらの先哲についての文献、講義において紹介する。					
アクティブ・ラーニング	教師としての視点も意識しながら予習し、授業中には積極的に質問、意見を述べてほしい。					
ICT活用	予習においては、インターネット等を活用し、広く情報を収集してほしい。ただし、情報の信頼性や正確性は十分に吟味しなければならない。					
メッセージ・備考	理想的な教師と学校について、明確な主張ができるようになってほしい。					
関連科目	他のほとんどの教職科目。					